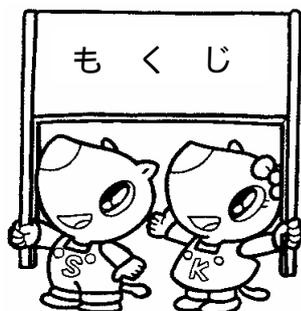


2006.11 第40号

さいきょうベンチャーレポート

第13回周南ベンチャーマーケットの様子



2. 「信賞必罰」
3. 第13回周南ベンチャーマーケット開催！
4. イベント案内
5. 弁理士：井上浩の知財小話
6. 竹資源有効活用シンポジウム in 山口
7. コラム

SAIKYO

「さいきょうベンチャーレポート」は、株式会社エス・ケイ・ベンチャーズが毎月お届けするベンチャー企業情報誌です。



「 信 賞 必 罰 」

西京銀行頭取 渡邊 孝夫

先日の支店長会議で基本方針の一つに信賞必罰をあげた。不祥事件の防止には
内部統制の構築 動機の把握・分析・対応策 企業倫理感の醸成が必要と
思う。

企業倫理感の醸成には信賞必罰を行って悪い事、良い事を教え込むことが大事と
考える。自分自身が間違っただけをしていても、誰かが注意しないと間違っていな
いと解釈してしまう。この事は人材育成にも問題があり、組織として将来的にト
ラブルといったリスクを抱えることになる。

今回の支店長会議で「信賞」部分の表彰を6件行った。

- (1) 新卒の振込詐欺の防止で警察署から表彰
- (2) CSの一端での「有難う運動」で一歩踏込んだ「心配り」を行い、お客様
に大変に感謝された。(2名)
- (3) 「有難う運動」でその趣旨をよく理解し、有難うの件数、内容が顕著で
あった2ヶ店。
- (4) 県外店舗でありながら保証協会の売掛債権担保保証制度の取扱いで3期
連続表彰、しかも今回表彰は唯一の表彰対象店舗となった。

この今回の初めての試みは評価もよく、続けて行って行きたいと思う。経営には「厳
しさ」と「優しさ」が必要である。この意味でも「信賞必罰」でメリハリのある経
営を行い、行員に傷つける事無く、銀行にもリスク抱えさせない事を願っている。

第13回周南ベンチャーマーケット開催！



去る平成18年10月12日(木)に「第13回周南ベンチャーマーケット」を開催いたしました。

今回の講演は徳山大学 学長 杉光英俊氏にお願い致しました。ご自身の専門分野であり、今日その有効利用がどんどん重要になっているオゾンについて「オゾンのつくり方と使い方」と題して、オゾンの発生装置の紹介、オゾンの脱色、殺菌、脱リン、脱臭、環境ホルモンの分解、安全性まで実際の数値や実例などをあげてわかり易くご紹介いただきました。ホテルの部屋の脱臭・殺菌

や浄水場での利用など様々な場面で利用されているオゾンですが、特に愛知万博で微生物と併用した汚水の浄化装置についてVTRで紹介され、オゾンの活用の可能性についてオゾン研究の最前線におられる杉光氏ならではの、大変興味深い講演となりました。

その後のプレゼンテーションは5社行われました。

地元周南市よりは徳機(株)。他企業との連携による新商品開発、販売のモデルケースとして中国経済産業局新連携計画第一号のチップ化設備についてご紹介いただきました。他企業との連携の出会いの場である周南新商品創造プラザの重要性や新商品開発における産・学・官の利用や補助金制度の有効活用しての販売網の拡大など、後に続く企業へ大変参考になるプレゼンテーションを行っていただきました。



又、環境にやさしい循環型社会を目指しておられる鹿児島県の富士エネルギー(株)は、これまで廃棄していた廃油を燃料として再利用し、コストの削減まで図れるという画期的な廃油清浄装置「Fuji Oil・チェンジャー」と廃油燃料化装置「Fuji エコ・チェンジャー」をご紹介いただきました。この装置は顧客それぞれに合った装置を設置販売されるもので、食品加工の廃食油から車のエンジンオイルまですべての廃油が事業の対象となるため、市場も広く画期的な商品であることから、会場からの質問も多く、今後の更なる発展を楽しみにしております。

その後、日本の環境技術を中国へ紹介するMCOSネットワークに関して徳山大学・環境マネジメント研究会の黎明氏のプレゼンテーション。

地元周南を元気にしたいという志をもって特産品を使ったコンフィチュール(ジャム)を販売実習されている山口県桜ヶ丘高等学校商業科チャレンジショップ「(株)きらり」のプレゼンテーション。

周南市のインキュベーション施設「ビジネスサポートコーナー」に入居し、特許関係のコンサルタントをされている(有)アイピーインキュベータにも事業について紹介していただきました。

熱のこもったプレゼンテーション会の後に行われた交流会も、多数の方にご参加いただき、会場では「(株)きらり」で販売されているコンフィチュール(ジャム)の試食コーナーも設置され、盛況のうちに無事終了することができました。



詳しい内容は周南ベンチャーマーケット協会HP(<http://shunan-vm.gr.jp/>)をご覧ください。

次回は今年度中に開催いたします。皆様のご参加お待ちしております。

「広島大学リエゾンフェア2006 in 広島」のご案内

広島大学では、特別講演、創出された研究成果の研究者自身によるプレゼンテーションならびにポスター等の展示説明会を行います。
多数の皆様方のご参加をお待ちしています。

日 時 平成18年11月8日(水) 13:30～17:00
場 所 中国新聞ビル7F(大ホール, 702号室, 703号室, 704号室)
主 催 国立大学法人 広島大学、広島市、広島商工会議所
参 加 料 無 料
17:30より同会場(703・704号室)にて「広島5:01クラブ」を開催。
(会費1,000円当日受付、幹事:広島大学、事務局:中国NBC)

問合せ先 広島大学産学連携センター(担当:白浜,小田,西木)
TEL:082-421-3631 FAX:082-421-3702
詳細HP <http://home.hiroshima-u.ac.jp/techrd/>

平成18年度 特許情報活用講座

特許電子図書館(IPDL)で先行技術を調べてみよう!

特許・実用新案・意匠・商標の検索の特許電子図書館(IPDL)を使いながら学習します。
簡単なテキスト検索から、特許庁審査官が使っている分類検索まで習得できます。
資料代や指導料は一切不要です。多数のご参加をお待ちしております。

意匠・商標コース 平成18年11月21日(火)

基礎編 10:00～12:00	意匠・商標の基礎と、簡単な検索実習、経過調査
応用編 13:00～16:00	出願のための先行例調査方法の実習(分類検索)

特許・実用新案コース 平成18年11月30日(木)

基礎編 10:00～12:00	特許・実用新案の基礎と、簡単な検索実習、経過調査
応用編 13:00～16:00	出願のための先行技術調査の実習、 分類(FI・Fターム検索)、外国特許の検索など

【講師】 特許情報活用支援アドバイザー 有馬 興一郎
【場所】 サンフレッシュ山口 (山口市湯田温泉5-5-22)
【受講料】 無料 【定員】 各編20名

問合せ先 (財)やまぐち産業振興財団 技術振興部(担当:有馬,原)
TEL:083-922-9927 FAX:083-921-2013

 gijutsu@joho-yamaguchi.or.jp



< 早く発明するが勝ち？ 早く出願するが勝ち？ >

さて、今回は特許を取るための早い者勝ちについてお話します。

特許出願に際して、同じ内容の発明について 2 件以上の出願がなされる場合があります。この場合、両者に特許を付与すると、特許権の独占排他性を確保することができないので、いずれかの者のみに限定して特許が付与されます。

誰に特許を付与するのかについては、2 つの方法があります。

1 つは、発明の先後を基準とし、先に発明した者に特許を与えるという方法で、これを「先発明主義」といいます。これに対し、発明の先後に関係なく、先に特許出願を行った者に特許を与える方法があり、これを「先願主義」といいます。

法が付与する特許権は独占排他権であるため、重複する特許は排除されなければならない、最先の発明者に特許権を付与する先発明主義が発明者保護の観点から適切とも考えられます。しかし、先発明主義は、発明の秘蔵化の助長に繋がりがねず、発明時の特定も難しく権利が不安定になるという欠点があります。

従って、アメリカを除く国々では日本も含めて、重複特許を排除する手段として、判断時点の客観性と権利安定化の見地から最先の出願人に特許権を付与する先願主義を採用しています。

アメリカは、根強い先駆者保護の見地から先発明主義を完全に排除していません。

ところが、今年 9 月、日米と欧州連合、欧州特許庁加盟国など 41 カ国は先願主義による統一した新条約をつくることで合意し、世界で唯一先発明主義をとっていた米国はこれを放棄することで了承しました。新聞記事によると、この合意事項の内容は特許を与えるのに値する発明の原則的な判断基準を定める、どの国で出願したかにかかわらず最初の出願日を条約加盟各国が認めること、などがあります。

この流れでいくと、新条約は早ければ来年中にも採択される見通しで、一カ国で特許をとれば他の外国でも有効ないわゆる世界特許へのはずみにもなり、今後の動向が注目されるどころです。

(維新国際特許事務所)

〒753-0077 山口市熊野町 1-10 NPY ビル 8 F
TEL:083-901-2233 FAX:083-901-2266

21 世紀の
エジソンを
山口から

<http://www.iipi.jp>

竹資源有効活用 シンポジウム in 山口

宇部会場

開催期日：平成18年11月15日（水）（13：30～17：30）

開催場所：山口大学工学部 講義室（C11）

宇部市常盤台 TEL：0836-85-9005

【シンポジウムの趣旨】

国内に豊富にある竹を、単に森林破壊の厄介者として扱うのではなく、3年という短期間で生育し、しかも多様な用途を持つ有用な循環型資源として利用可能であることを広く理解していただき、これを契機として新たな産業の創出と、これに伴う雇用の確保に結びつけることを期待したい。

第1部 講演

基調講演「環境資源開発研究所のバイオスタウンへの共働・支援について」

大阪市立大学大学院 教授 野邑 奉弘
NPO環境資源開発研究所 理事長

特別講演「バイオマス複合材料の現状と将来展望」

山口大学工学部 大学院理工学研究科機械設計工学分野
教授 合田 公一

講演「春野町バイオスタウン構想」

高知県春野町産業建設課副参事 中曽根 和範

講演「竹資源の有効活用の現状」

竹資源研究所所長 別役 武

第2部 パネルディスカッション（コーディネーター 村田 秀一）

テーマ：竹資源有効活用をバネに地域おこしを実現する

パネリスト：合田 公一、野邑 奉弘、別役 武、中曽根 和範、清岡 久幸

<お問い合わせ>

NPO法人山口環境資源ネットワーク事務局（宇部テクノエンジ株式会社内）

TEL：0836-34-3514 FAX：0836-34-3534

コラム

～借入金と株主資本利益率の関係～

借入をすれば節税になる、とか法人は法人税率が非常に高いので借入しても問題は少ない等よく財務関係の本や記事で見かける。

果たして常にそうであろうか？

ベンチャー企業に限らず総ての企業にとって財務管理は要である。従ってこの際よく考えてみたい。まず ROA、ROE という指標に目を向けてみよう。昨今の投資ブームで投資判断に用いる新聞誌上でも頻出の指標である。両方とも ROI (Return On Investment ~ 投下資本に対する利益率) という指標をベースとしている。

ROA は総資本に対して税込利益 (所得) がどのくらいの割合かを示す指標、ROE は自己 (株主) 資本に対して税控除後〔最終〕利益 (所得) がどのくらいの割合かを示す指標である。

投資家にとっては株主資本利益率といわれる ROE が最重要である。

ROA と ROE の間には以下の算式が成り立つ事が知られている。

負債利子が課税所得から控除されている(節税)ことを意味している。

$$ROE = [ROA + (ROA - i) \times D / E] \times (1 - \text{法人税率})$$

注) i は負債利率

分子が負債で、乗数であるから負債によるレバレッジ効果が働く事を示している。

$$\frac{D}{E} \quad \text{分母の } E \text{ はエクイティ、自己資本、分子 } D \text{ は Debt、負債でいわゆる負債比率}$$

上式の右辺をよく見てみると、まず ROA が負債利率 i を上回っている限り ROE のプラスは確保されることがわかる。次に分子が負債である負債比率 (D / E) が財務レバレッジ効果を働せ、高収益体質の会社であれば借入をすればするほど ROE を高める事ができる計算になる。

しかし、この算式から想像できる通り問題は負債利率が ROA を少しでも上回った瞬間だ。上式右辺 2 項がマイナスとなりやがて ROA を上回ると、一転して財務レバレッジは赤字をどんどん増長させることになる。

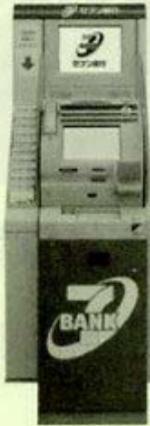
マイナス収益体質の会社が負債コスト増のため瞬く間に倒産してしまうのはこのためなのだ。

現実的な言い方でないかもしれないが、経営者は自社の ROA が負債利率に比べて正か負か、更に現状そう (正 or 負) であってもいつどの状況でその正負が逆転するのか抑えておくことにより借金すべきか、すべきでないのか、あるいは借金を増やすべきなのか減らすべきなのかの判断ができる事になるのである。

ここらも含めて経営者は数字に強くあれといわれる所以である。

SAIKYO 西京銀行

セブン銀行ATMでの利用時間がのびてさらに便利に!



お預入れ
お引き出し
ご利用時間

ほぼ **24** 時間

◇休止時間

毎【出金・照会】23:50~0:20(30分間)

日【入金】23:00~0:20(80分間)

毎①第1日曜日 23:50~5:00

月②第3日曜日 23:50~7:00

平日日中
手数料

0 円

(8:45~18:00)

※上記以外の時間帯には、ご利用手数料がかかります。※残高照会は無料です。

※1日あたりのお引き出し限度額は200万円までとなります。

※1回あたりのお引き出し限度額は50万円(紙幣枚数50枚)までとなります。



西京銀行のキャッシュカードは、お近くのセブン・イレブンでご利用いただけます。

—お知らせ—

編集部では、「さいきょうベンチャーリポート」に掲載させて頂ける企業を募集しています。

「取材に来て欲しい!」

「自分の会社も載せたい!」

「この商品をアピールしたい!」

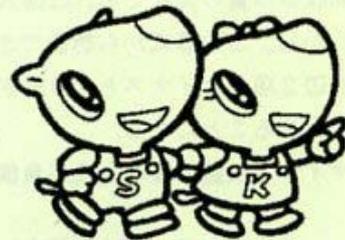
と思われましたら、ぜひ編集部までご連絡下さい。

たくさんのご応募お待ちしております♪

また、記事へのご意見、ご感想もお寄せ下さいませ。

私たちはこれからも、より良い紙面作りを目指していきます。

掲載企業へのお問い合わせも株式会社エス・ケイ・ベンチャーズ
にお気軽にご連絡下さい。



「さいきょうベンチャーリポート」第40号

平成18年11月1日発行

発行元：株式会社エス・ケイ・ベンチャーズ

〒745-0015 周南市平和通1丁目11の2

TEL0834-33-2661 FAX0834-33-2662

毎月1日発行